

センター通信

初任校にもどって

～生きる力を育てること～



伊丹市立北中学校
教頭 古城門 克己

春の異動で4月から初任校にもどった。始業式、入学式と全校生徒の凜とした動きと感動的な大合唱に、積み重ねられた伝統校の重みを改めて強く感じた。

私が初任者として赴任した昭和57年はまだ全国的に校内暴力の嵐が吹き荒れ、北中も少数の生徒ではあったが、日々生徒指導に追われていた。しかし、学校を変えようと授業改善や環境整備、自治活動の創造と教師集団の取り組みは続いた。わかる授業づくりの研究、暇があれば校舎の修繕やペンキ塗り。いつもぬかるむ体育館への道に生徒とレンガを敷き詰め、中庭に丸太のベンチや花壇をつくり、一緒に学校環境を整えた。文化祭で体育館の玄関上に、当時は珍しかった巨大な全校生徒で作った壁画を掲げ、前日祭では生徒会主催のフォークダンスを踊った。遅々とした取り組みではあったが、地域や保護者のご支援も受け、生徒も教師も笑顔が増え、瞳が輝き、自信と誇りを取り戻していった姿をなつかしく思い出す。

無我夢中で迎えた7年目、重度の心臓病を抱えた朋ちゃんの担任をすることになった。生まれて3度の手術を乗り越え、幼、小から中学校への命のバトンであった。「4度目の完治手術が成功すれば元気になれる」というご家族の目標を学級はもとより、全校体制で支援した。不安や心配も数多くあったが、生徒たちは自然にふれあい、思いやり、「朋ちゃん応援団」がつけられていった。どんなに遅くなくても毎日登校する朋ちゃんに、生徒たちはあたりまえと思っていた命や健康、友達や学校生活が実はかけがえのないものであることを学んでいった。予備手術が成功し、体重も増え、学級での激励会を終え、3月に希望を持って笑顔で手術室に向かった。手術が成功したと抱き合っただのも束の間、数日後に容態が急変し、全校生の願いもむなしく天国へ旅立った。

お母様は新聞社や星野富弘さんの勧めもあり、手記（「40本のカーネーションにつつまれて」偕成社）を出版され、今も北館図書室の「朋ちゃん文庫」で北中生に読み継がれている。全校生徒と職員で朋ちゃんの生きた証を残そうと呼びかけた基金で北館前に建てられた「いのちの文学碑」（星野富弘作「いのち」）が北中生の日々を優しく見守っている。

尊い命が簡単に犠牲になるような事件が起きる今、子どもたちにたくましく生きぬく力を育て、「いのちを生きる」意味を教えていく責任を、改めて強く感じる日々を過ごしている。

少年愛護センターの相談活動

少年愛護センターでは、青少年の健全育成を願って、様々な相談活動を行っています。

①電話相談

青少年や児童生徒、またその保護者等が匿名で相談することができます。内容として親子関係、子育て、しつけ、不登校、いじめなどの相談が多く、現代社会の中での子どもたちの日々の生活での悩みや煩雑さが伺えます。

②来所相談

青少年に関するいろいろな悩みや問題についての来所による面接相談も行っています。1回で終了する場合がありますが、状況に応じては継続して相談にあたる場合もあります。内容によっては、相談者の希望に応じて他の関係機関と連携して進めるケースもあります。

子どもと保護者のなやみ相談 Tel.770-8742

電話相談

平日:10:00~19:00 土曜:13:00~17:00

来所相談

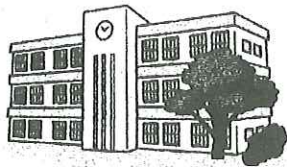
平日:10:00~17:00 (要予約)

③合同教育相談

5つの機関の担当職員が、児童生徒に問題行動が見られる場合に、合同でそれぞれの専門的見地から教育相談を行うものです。常に相談機関と学校・家庭との連携が深められるよう心がけて問題行動の改善に努めています。

④少年進路相談

教育長から委嘱を受けた市内8中学校区各2名の少年進路相談員が、中学校卒業後の1年間の少年を対象として教育相談を行います。家庭・学校・関係機関と連携しながら高校中途退学者と早期離職者の減少に努めるとともに、進路変更や再就職などの相談も行っています。



少年愛護センターには

- ① 伊丹市少年補導委員連合会
 - ② 伊丹市少年育成協会
 - ③ 伊丹市青少年を守る店連絡協議会
- 上記の3つの団体の事務局があります。

5月には各団体の第1回目の役員会や総会などがそれぞれ行われました。

活動形態はそれぞれ異なりますが、互いに連携を深めつつ、青少年の健全育成に取り組んでいます。

今年度も、地域・学校・家庭と共に関係機関・関係団体とも手を合わせて、伊丹の青少年を見守っていきたいと思います。

◆街頭補導の件数 《平成27年5月》

| | 幼小 | 中 | 高他 | 大人 | 計 |
|---------|-----|-----|----|-----|-----|
| 声かけ・会話 | 539 | 110 | 75 | 136 | 860 |
| あいさつ | 413 | 76 | 80 | 145 | 714 |
| 遊びに関して | 18 | 16 | 25 | 0 | 59 |
| ぐ犯・不良行為 | 0 | 0 | 12 | 0 | 12 |
| 交通に関して | 16 | 9 | 45 | 85 | 155 |
| 計 | 34 | 25 | 82 | 85 | 226 |

◆電話・来所相談の件数 《平成27年5月》

| | 電話相談 | 来所相談 |
|-----|------|------|
| 件数 | 5 | 0 |
| 前月比 | -10 | 0 |
| 累計 | 20 | 0 |

◆白ポスト回収状況 《平成27年5月》

| | 数量 | 前月比 | 累計 |
|------|-----|------|------|
| 有害図書 | 285 | -95 | 1438 |
| 有害AV | 479 | +185 | |
| 計 | 764 | +90 | |

白ポスト設置場所 (市内16箇所)

車塚公園・阪急稲野駅・南センター・阪急新伊丹駅・阪急伊丹駅・いたみホール
 荒牧バラ公園バス停・荒牧バス停・北センター・中野西公園・裁判所前・山田バス停
 女性児童センター・JR伊丹駅1F・JR北伊丹駅南口駐輪場・西桑津バス停

6月の主な行事

| | |
|--------|---------------------------|
| 9日(火) | 少年補導委員連合会定例理事会 |
| 10日(水) | 少年を守る日・市内広報 |
| 11日(木) | 第1回愛護補導連絡会(全体会) |
| 15日(月) | 伊丹市青少年を守る店連絡協議会 総会・研修会 |
| 16日(火) | 少年進路相談員連絡会 |
| 17日(水) | 合同教育相談 |

| | |
|--------|---|
| 18日(木) | 少年補導委員正副理事管外視察 研修(奈良少年刑務所) |
| 24日(水) | 三市(伊丹・宝塚・川西)中学校 生徒指導連絡会 |
| 26日(金) | 神戸保護観察官駐在 |
| 26日(金) | 有害図書回収 学校補導連絡 会 |
| | 東中(10日),西中(9日),南中(23日) 北中(8日),天中(23日),松中(2日) 荒中(9日),笹中(5/29日) |

※「センター通信」へのご意見ご感想を、伊丹市少年愛護センター(Tel:780-3540)までお寄せください。